



産業・物産

気候・風土を生かした活力と 魅力あふれる地場産業づくり



活力と魅力あふれる〈かつらお〉を創造するためには、人々の生活基盤となる産業の振興が最優先課題です。本村では、葉たばこ・高原野菜・畜産などを主とした農業を軸に「農・林・商・工」のバランスがとれた基盤づくりを行い、高齢化対策や雇用確保に努めています。

農業については、生産基盤の整備や農地の高度利用、後継者の育成、安定した経営体制の確立に努め、「食の安全」という社会ニーズに対応した有機栽培や農産品のブランド化など、新しい農業経営を支援しています。

林業については、森林の保全とともに森林資源の多目的利用や林産物の生産拡大を積極的に推進し、効果的で生産性の高い林業経営を目指します。

商工業については、本村の経済発展はもとより、村民の雇用拡大と所得向上を図る上で大きな役割を果たすものと位置づけ、今ある産業の育成を図る一方、地場産業や地域性に適した企業誘致活動に努めています。